

氷見市都市計画マスタープラン「地域別構想」の案に係るパブリックコメントの 募集結果及び市の考え方について

氷見市建設部都市計画課

1. 実施概要

- ・実施期間 2018年12月27日（木）～2019年1月17日（木）の23日間
- ・内容 地域別構想
- ・意見の件数 2件

2. ご意見と市の考え方

●意見1

- ・氷見市の良さは海・川・山の自然の豊かさや食の豊かさであり、こういった良さを子供たちにしっかりと継承していく必要がある。そのため乱開発などが生じないように本計画においてもその視点をしっかりと持つべきである。

【市の考え方】

- ・先人が守り育ててきてくれた、自然やひみ寒ぶりをはじめとする食は本市特有の魅力であり、今後も大事に守り育て、次世代に継承していく必要があると考えています。
そのため、市街地として活用するゾーン、田園や里海・里山を保全するゾーンを区分し、無秩序な開発が生じないように、適正な土地利用を進めるとともに、子供たちが愛着を持って住み続けたいまちとなるよう、地域の歴史・文化を継承し、自然環境の保全や景観づくりを進める計画としています。

【計画への反映】

- ・記載済み（48～53P）

●意見2

- ・人口減少や高齢化が進む中で、住み慣れた地域で暮らし続けられることが重要であり、中心市街地も大事だが、各地区で安全・安心に暮らせるようにしていくように、狭い道路の整備や危険な箇所を整備していってほしい。

【市の考え方】

- ・本市は21の地区から構成され、それぞれにコミュニティが形成されています。本計画では各地区で生活拠点を形成し、地域の様々な課題に柔軟に対応できる体制を整備していくこととしています。
また、災害が発生しやすい危険な箇所については、関係団体と連携しながら対策を進めていくとともに、道路整備についても緊急度の高い路線から優先順位をもって対応していきたいと考えています。

【計画への反映】

- ・記載済み（56、59、70、71P）